

ときがわカンパニー通信

第82号

2025年2月5日発行
(2025年2月16日配布予定)



はじめに

ときがわカンパニー(同)代表の、^{せきねまさひろ}関根雅泰です。

月1~2回の頻度で、この「ときがわカンパニー通信」を発行し、活動の様子を、皆さんと共有できたらと考えています。どうぞよろしくお祈りします。

左の写真は、ときがわ町役場本庁舎前にある「ときがわ町起業支援施設 ioffice」です。

ときがわカンパニー合同会社がやっていること

ときがわカンパニー合同会社は、2016年1月に設立されました。

設立目的は、「ときがわ町に、人が集まり、仕事生まれる」状態を創ることです。

そのために、「仕事を自ら創り出せる」ミニ起業家を支援し、彼らが活躍する事で、ときがわ町や近隣地域に、どんどん新たな仕事が生み出され、人が集まってくるような状態を創れればと考えています。皆さんのご支援よろしくお祈りします。



比企起業大学 24秋「1月ゼミ」を開講しました

2025年1月24日(金) 比企起業大学24秋「1月ゼミ」を開講しました。講師陣、学部生との意見交換の場です。今回は、6名の内5名の学部生が参加しました。差しさわりのない範囲で、当日の様子を、チャットを基に共有します。(まとめて下さった風間学長、ありがとうございます!) 前回からのBS(ベイベーステップ)とその結果報告を紹介いたします。

れていることが、プラスになる。それを発信していくことで、「これって、私のために発信しているのでは」というぐらい、ピンポイントで刺さるのではないかと。昨日、noteに1記事をアップできた。https://note.com/okumusa

●うちー <BS>

撮影した動画をYouTubeにまず1本投稿する

▶ BS達成!メンタルがふれる時期があったが、山散歩に行ってるお陰で、もとに戻せた。動画を作ってる時にこだわりすぎて、かつかつになってしまう。人より繊細だと思うことが多い。HSPの本を読んであてはまる点がある。山散歩や自然を見ていると、気づくことが多い。サラリーマン時代は、時間がなくて内観できなかった。繊細な自分でもいよいよねと思えるようになった。今の自分を受け入れている感じ。山散歩は頭がリセットされる。HSPは、頭でぐるぐる考えてしまう。山散歩は毎回同じコースだが、時には変える。その山が気持ちよい。比企地方は特に。

●錦織さん <BS>

1日10分間、毎日断捨離と、要・不要の分別、整理の習慣化を目指します!

▶ 前回の失敗をもとに、自分に出来る事・出来ない事について考えました、理想の居住空間100%の達成をイメージし「ヤルぞ!」と宣言しちゃってた訳ですが、結果2%。自分自身の特性を見つめ直す時間が持てました。年末年始は体調を崩した。「独立を考えたら読む本」

●すけさん <ベイベーステップ(BS)>

noteを作成し、1本は記事をアップします!

▶ BSを達成!比企大望年会に参加。良い時間を過ごせた。新たな仕事の可能性。地域の仕事をメディアにつなげる。色々希望が見えてきた。まるキャン「わっしょい祭り」に向けて、プレスリリースを作成・発信し、ゆずの里ケーブルTVさんと、埼玉新聞の取材が来る。記者クラブへの発信と、各社さんへ直接の発信。広報は、孤独。それにより添えたら。

●浅見さん <BS>

セカンドライフのカフェについて発信をするアカウントをつくる!どのSNSにするか検討したいと思います。ペルソナに響く紹介文をつくり、1記事投稿まで行ければ更に良し!

▶ BSを達成!競合は、飲食店のセオリーを、経営のやり方として伝えている。自分がやってきたことがセオリーから外れていて、それがオンリー1の個性だった。小規模、部分1位をとる要素になっていくのでは。セオリーから外



を読み、メンタル的には低空飛行。2月はオーストラリアに単身行くのが楽しみ。BSは、片づけを毎日行っている。毎朝ヨガは続けられている。あるがままの自分として認められたら。

●中島さん <BS>

1. 草鞋の会師匠の下、草鞋作成を個人的に指導いただき、初作完成
2. 第二回目の草鞋を作る会開催
3. NLP及びコーチング教材の復習
4. 毎日座禅
5. 1/11 参禅会では坊様ともしっかり仲良くなる。

▶ 何の脈絡もないやりたいことを記載した感がありますが… 去年が厄年。今年はあけた。年があげたら、肩も上がるようになった。草鞋を作る会は順調。メンバーも集まり、定例会も2回、師匠も喜んでくれている。ウッドデッキを作るプランが動いている。木の伐り倒しをする。座禅もやって、健康状態も良い。仕事はやっぱり面白い。

ありがとうございました!

次回も楽しみにしています。



- 発行: ときがわカンパニー合同会社 文責: 関根雅泰(せきねまさひろ)
- 住所: 〒355-0343 埼玉県比企郡ときがわ町五明1083-1
- 電話・FAX: 0493-65-5700(すみません、外出が多い為、留守電にメッセージをお返し頂ければ、こちらからお電話します)
- メール: m.sekine@learn-well.com(メールの方が連絡が取りやすく、ありがたいです)
- URL: https://tokigawa-company.com/

比企起業大学大学院 第8期「ゼミ(4)磨き合い会」を開講しました

比企起業大学大学院・総長の関根です。2025年1月18日(土)13時30分~16時30分、比企起業大学大学院 第8期「ゼミ(4)磨き合い会」を開講しました。今回はオンラインを中心に行っています。差しさわりない範囲で、風間学長が取って下さったメモから、ゼミの様子を共有します。前回(12月)は、お二人が体調を崩されたため、ミーティングを中止し「Slack」でのやりとりをしました。

●栗原さん

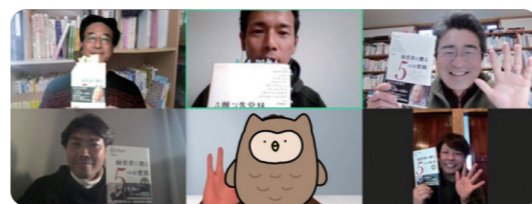
株式会社3期目(12月末)、ときがわ社中4期目。法人3期目が黒字で終了。経費、役員報酬のバランスを変えず自然体でやってみた。

●林さん

昨日、人事賢人会8回目。70代の方もいるが元気。食べて、体を動かすのが大事。板橋区の企業 研修2回目。

●関根さん

約束合意は順調。地域でやっていると、色々ある。



第70回 本屋ときがわ町 v.3 を開催しました

2025年1月19日(日)第70回「本屋ときがわ町」を開催しました。

今回から「マナビバ!本屋ときがわ町 v.3」としてリニューアルオープンしました。出店者紹介(1) 雑本の Full本屋&トキノキオク舎 & 戦国アクセサリー 風間さん、ユカさん@坂戸市。今回は更に「雑本」が増えています。「本サルタント」の風間さんが読み込み、付箋を張り付けたしるし本も多数。出店者紹介(2) 本屋ときがわ町 ioffice 店 関根@ときがわ町。「ときがわカンパニー通信」は無料でプレゼント。世界中でここだけでしか買えない「比企大 IR レポート(1,100円)」や、「しるし士本」も、販売中!

「チラシ(TC通信)を見て今日やっていると来て」と、図書館の帰りに寄ってくれた中学生のS君。A君に紙芝居を読んでくれま

した。初めてだそうです。ありがとう!

10時30分、風間さん企画のブックカフェ(ゆる読書会)「年末年始に読んだオススメ本」スタート!町議の神山さんが寄ってくれました。ゆる読書会のテーマ「年末年始に読んだ本は?」と訊かれて、「う〜ん・・・」と悩んでる神山さん。「だるまさんがころんだ、っていう絵本ぐらいかな〜」とのこと。風間さんが紹介してくれた2冊目は、中原先生、林さん、島村さんとの共著『研修評価の教科書』高校の探求学習の評価の参考にされたいそうです。皆と苦労して執筆した本が、他の方の役に立っているのを知るのは嬉しいですね。中学生のS君が紹介してくれた本。「冬休みは短いのに、夏休みはなんで長いんだろう?」と思って、この本と図書館で出会い、ちょっと読んでみたら面白いので借りたとのこと。部

活のお陰で夏休みも友達と会えて楽しかったそう!先日、起業相談にいらっしやった岸さん@越生が、ご友人の横田さん@秩父と一緒に来て下さいました。比企大 IR レポートも購入下さいました。あいかさんが、『編集デザインの教科書』を購入されています。プロだからこそ日々勉強ということなんでしょうね。午後は「風間さん企画:年始恒例!?だるまづくり「きみたちは何を学ぶか?」今年、学びたいと思っているテーマを掲げて、願掛けしながらオリジナルだるまづくりを行います。ずこちさん(比企院6期・おうち起業部・部長)が「だるまづくり」ワークショップに来てくれました。イラストレーターでもある、ずこちさんのだるま、完成!少女漫画風な感じでした!皆さん、いつもご来店ありがとうございます。





まるキャン「わっしょい祭り」を開催しました



ときがわカンパニー代表の関根です。

2025年1月25日(土) 13時30分～15時、まるキャン「わっしょい祭り」を開催しました。

(写真は、保坂さん、佐藤かつみさん、関根が撮影したもの) 13時、会場である「キッチンあすなろ」さん前の木工所に着くと、山なおさん、Oさん、かつみさん達が、準備をしてくれていました。



おー！長男(中3)の身長くらいあります。字も素敵です。彫刻家の高橋れい子さんにご指導いただきながら皆で掘った文字。正方形に掘られた穴。かつみさんが、二次元バーコードをつけてくれています。

山伏の瀧田さんが、御祈祷の準備をしてい



ます。午前中に、ときがわ町平野の「鳴岩の滝」まで行って、水垢離をされ、身体を浄め

てきてくださったそうです。寒い中、ありがとうございます！お供えするお水も、鳴岩の滝のものを、持って来ていただきました。14時頃、御祈祷が始まりました。般若心経を皆で読み上げて合掌します。



保坂さんのプレスリリースのお陰で、ゆずの里ケーブルTVさんが、取材に来てくれました。ありがとうございます！比企起業大学について、色々ご質問を頂きました。

いよいよ、丸太看板運びます。関根家で、



「キャンパス」のほうを担当しました。かなり重たいです。瀧田さんに法螺を吹いてもらいながら、皆で「わっしょい！わっしょい！」結構、重たいです。「わっしょい！わっしょい！」なんとか、目的地の「田中交差点」に到着。

看板を一旦、置きます。腕がパンパンです。瀧田さんが御祈祷の準備を始めます。宝剣で、結界を浄めるそうです。その後、「加持土砂」という白い土砂をまいて、設置場所を浄化します。

いよいよ、看板を建てます。落とさないよう、皆で慎重に看板を建てていきます。

「キャンパス」側は立ち、次に、「比企起業大

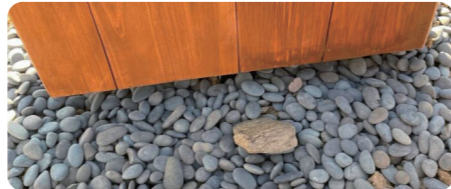


学」側を、建てます。皆でおさえて、山なおさん、かつみさんにボルトで締めてもらいます。おー！！ 建ちました～。お～～。



金井さん(比企大23春)が、来てくれました。二次元バーコードを、スマホで撮ってアクセスしています。「応援団員の皆さん」をご紹介するサイトに、リンクが張られています。

無事、繋がりました！丸太看板の下に、石を敷き詰めます。子供達が手伝ってくれました。最後に、私が「ある場所」から持ってきた先



が尖った石を、「ある方向」を指し示すように置きました。

丸太看板が、無事建ったので、上棟式と同じように、「餅まき」をします。瀧田さんが、お餅の代わりに、お菓子をまいてくれます。いっぱいもらったNちゃん。最後に、皆で記念撮影！(保坂さん撮影)「比企ら辺まるごとキャンパス化計画」記念すべき1本目の丸太看

着を感じています。これからも、人と自然が調和し、温かい繋がりが広がる、そんな、モデル地域であり続けたいものです。



「そらとときの本」のご紹介・お問合せ先

板が建ちました！それもこれも応援して下さい「応援団員」の皆さんと、比企ら辺の方々のお陰です。ありがとうございます！次の2本目に向けて、これからも活動を継続していきます。比企つづきご支援の程よろしくお祈りします。



15時、キッチンあすなろさんと、早めの夕食会。久保田ナオさん(比企院1期生)がデザインしてくれた「未来地図てめぐい」も、本日お披露目！



応援団員の皆さんにも、後日プレゼントしますね。ありがとうございました！15時半、長男(中3)と次男(小4)は、木工所で、かつみさんのご指導のもと、木工細工をさせてもらい、楽しかったそうです。かつみさん、ありがとうございました。

みなさん、ありがとうございました！



まるキャン「丸太看板」の再御見積金額を出してもらいました。



2025年1月27日(月) 山なおさんに、まるキャン「丸太看板」の再御見積金額を出してもらいました。(当初予定417,000円)・・・と言うのも、山なおさんの発信(X:ツイッター)を見てみると、かなりの労力をかけてくださっているようなので、当初見積りに収まらないかもと思ったからです。

先日(1月25日)1本目の丸太看板を建てる「わっしょい祭り」が終わった後、山なおさんに「ここまでかかった金額をもとに、再度お見積りを出してもらえませんか？」と依頼しました。山なおさんから、下記メールと共に、再見積りを頂戴しました。その実際の金額が709,000円です。応援団員の皆さま(44名)に出して頂いた金額(87万円)のうち、NFT手数料(20%)と消費税(10%)を抜いた金額(63万円)が、今回の丸太看板に使えるお金でした。630,000円-709,000円=-79,000円となり、不足分の「79,000円」は、私のほうで支払います。2本目も、約70万円はかかる前提で、準備を進めたいと思います。

木に関する伝統技術を守っていくためには、ある程度の費用は覚悟する必要があります。長く続ける、長く残すためには、必要なことなのでしょうね。後日、山なおさんから、下記メールをもらいました。「関根さん 技術と向き合うことは勿論ですが、人を育てる事を考えるきっかけとなりました。ありがとうございます。何卒、よろしくお祈り申し上げます。山口」丸太看板を続けることが、伝統技術を受け継ぐ職人さんの育成にもつながるのであれば、嬉しいことです。お互い頑張っていきましょう！」と、山なおさんに返信しました。

「わっしょい祭り」プレスリリース発行！

左のページにも書きましたが、2025年1月20日(月)ときがわ町役場の保坂さん(元広報)にご協力頂き、1月25日(土)のまるキャン「わっしょい祭り」に向けて、プレスリリースをメディア向けに発信してもらいました。取材に来てくれたらいいなとお祈りしていたところ……「ゆずの里ケーブルTVさん」「埼玉新聞さん」の取材が決まりました！ありがとうございます！！



第71回 マナビバ！本屋ときがわ町 version3

本屋ときがわ町 version3
バージョンアップの
経緯はこちら



2025年2月16日(日) 10時～15時 ときがわ町役場前 起業支援施設 iofficeにて

個店の出店やイベントの企画出店は随時募集中です。各回の出店定員は以下の通りです。
●フード(ランチ提供)1～2コマ ●個店出店 6コマ ●講座、ワークショップ 午前・午後各1コマ

出店料: 比企起業大学関係者1日550円・半日330円

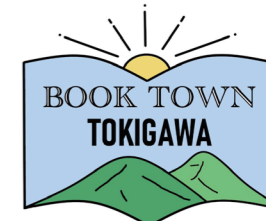
それ以外の方1日1,100円、半日660円です(2023年4月料金改定)

イベント(ワークショップ等)を開催される場合は、出店料+550円いただきます
ご興味がある方がいらっしゃいましたら、風間までメールにてお気軽にお問い合わせください。Email: kazaman1157@gmail.com

これまでの本屋ときがわ町と何が違うの???

- 毎回、講座やワークショップ、読書会など、「学び」の場にする
- 本などの物販はサブコンテンツとする
- イベント開催自体を比企起業大学在学・卒業生の学ぶ場と位置付け、運営や講座・ワークショップの企画や実施に関わっていただく機会をつくる
- 運営側は9時半に集合し、掃除・会場設営から始める

この「ときがわカンパニー通信」をお持ちいただくと、比企起業大学・総長の関根が販売する **しるし土本**の文庫または新書を1冊プレゼント！関根が「大切だな」「参考になる！」と線やメモを記した世界に1冊しかないしるしの入った本です。ご参考にいかがですか？(種類によって、しるしの入っていない本もございます)



プレゼント
します!!

ときがわ町起業支援施設 iofficeでの「有料起業相談」のお申込みについて

「ときがわカンパニー」のブログに、「起業相談用:代表 関根の大まかなスケジュール」が出ています。そちらをご確認の上、「フォーム」からお申し込みください。24時間、365日いつでもお問合せ可能です。1回1時間で料金は3,300円、比企起業大学関係者・ときがわ町民は1,100円を頂戴いたします。



編集後記

厳しい寒さの折、皆さまいかがお過ごしでしょうか？この通信が皆さまのお手元に届く頃は、日差しに少しずつ春の兆しを感じられ、庭先では花の蕾も膨らみ始めているかもしれません。スイセンの葉も顔を出し始めているかもしれませんね。

地域に暮らしていると、日々の中で自然や人とのつながりを感じる場面に出会います。先日、長くお庭を見守ってきた大きな木を伐採された方から、暖をとるための丸太を分けていただきました。そのお知らせをくださったのは、春に蕨や竹の子をくださる別の

ご近所さん。お散歩の途中に「木を伐ったのがあるよ」と、わざわざ声をかけてくださいました。そのお返しに、家を出る木の灰をお渡しして、蕨のアク抜きに使っていただく予定です。

何かをいただいたお礼に、畑で採れたものや、ささやかな品をお返りする。そんな、おすそ分けのやりとりが、巡り巡って、新しい繋がりを生むことを実感します。

今の時代ならではの、大きく広い繋がりも魅力的ですが、小さな繋がりから感じられる、人の温かさも格別です。そんな、心温まる「ときがわ町」「比企ら辺」に、とても愛